SKiP Stemcell Knowledge & Information Portal　厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare　Keio University

ヒト幹細胞情報化推進事業『SKIP』Stemcell Knowledge & Information Portal

SKIP Seminar #25

総合医科学研究センターセミナー#91

FRONTIERS in Medical Science Seminar Series

共催セミナー

2016年 1月21日（木）18：00－19：30

お申込み： http://www.skip.med.keio.ac.jp/

参加自由：一般公開

場所：慶應義塾大学信濃町キャンパス　総合医科学研究棟1階ラウンジ

特許は自然法則に基づく発明に与えられる権利であり、その意味では科学を基盤に据えている。
一般に特許戦略というと、法技術的な要素が強調されるが、その一方で「科学」研究の素養が試される分野である。
日本では知的財産戦略大綱（2002年7月）を立て、知的財産創造のための政策を掲げ実行されてきた。
その中で、理科系の大学院生にとって、就職を考える領域の中に特許に関わる仕事が含まれるようになった。
今回は、そのような歴史的経緯を踏まえつつ、理科系研究者にとっての特許分野について講演者自らの体験を含めてお話をいただきたいと考えている。

水野　浩之

特許庁　審査第三部生命工学　審査官

ライフサイエンス分野の特許審査と特許庁でのキャリアパス

水落　登希子

慶應義塾大学研究連携推進本部
産学官連携コーディネーター/弁理士

バイオテクノロジーと特許制度

主催：厚生労働省委託事業　「ヒト幹細胞情報化推進事業」 SKIP　https://www.skip.med.keio.ac.jp/contact/

事業担当者：小﨑 健次郎 （慶應義塾大学医学部 臨床遺伝学センター教授）・増井　徹 （慶應義塾大学医学部 臨床遺伝学センター教授）

共催：慶應義塾大学総合医科学研究センター　総合医科学研究センター長：松尾光一（医学部共同利用研究室・細胞組織学教授）